

令和 8 年度

電子縦覧対象工事
発注者指定型週休2日確保対象工事
建設リサイクル法対象工事
施工環境管理者配置制度対象工事

工事番号 7港整 第 2080-1 号

## 奥内漁港港整備工事

### 特記仕様書

設計図書に対して質問がある場合は、青森県東青農林水産事務所青森水産事務所にて

- ◆質問書を入札書提出締切日5日前の 12時00分までに提出して下さい。
- ◆回答書は入札書提出締切日3日前の 12時00分までにFAXで回答します。  
回答書は全社に通知します。  
(上記日数には、土日及び祝祭日は含まれません。)

なお、質問がない場合は質問書の提出は必要はありません。

青森県 青森市大字奥内

地先

青森県 東青農林水産事務所  
青森水産事務所

# 第1条 適用範囲

本工事は、青森県県土整備部制定「共通仕様書」、「共通特記仕様書」及び青森県農林水産部制定「青森県漁港漁場関係工事共通仕様書」に準拠するほか、本特記仕様書により施工するものとする。仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「共通特記仕様書」「共通仕様書」「青森県漁港漁場関係工事共通仕様書」の順とする。

# 第2条 施工条件明示

下表項目、事項のうち該当欄は、工事施工に当たって制約等を受けることとなるので明示する。なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない施工条件が発生した場合は、監督職員と協議し適切な処置を講ずるものとする。

明示事項		内容				
1. 工程関係	1. 工事日数又は工期	<input type="checkbox"/>	工期	令和 年 月 日 まで		
		<input type="checkbox"/>	工事日数	日間		
		<input checked="" type="checkbox"/>	この工事の工期は、猛暑日による作業の休止を考慮して設定している。			
		<input type="checkbox"/>	この工事の工期は、春先の工事着手を想定して設定されている			
		<input type="checkbox"/>	この工事は、 年債務であり、契約年度内に出来高の確保が必要である。			
		<input checked="" type="checkbox"/>	この工事は、「余裕期間制度」を適用する	実工期	195 日間	
	余裕期間	契約締結の翌日から 30日以内				
	留意事項	受注者は現場着手日報告書を提出することにより、請負契約を締結した翌日から発注者が設定する余裕期間内の任意の日を現場着手日として選択することができる。 なお、現場着手日は共通仕様書に定める工事着手を行う日であり、やむを得ない事情がある場合を除き休日とすることができない。				
	2. 週休2日確保工事の対象 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	本工事における週休2日確保工事の実施及び費用の計上は以下のとおりである。 なお、週休2日確保工事の実施方法は、漁港漁場整備課ホームページに掲載している「週休2日確保工事実施要領」による。 <a href="http://pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko_siyousyo.html">http://pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko_siyousyo.html</a>				
		週休2日確保工事の実施方式		週休2日の確保に係る費用の計上		
		<input checked="" type="checkbox"/>	発注者指定型(現場閉所)	当初	変更	計上している費用
			対象外	<input checked="" type="checkbox"/>		4週8休以上(現場閉所)を想定した経費補正
						費用の計上を行っていない
3. 影響を受ける他の工事及び制約の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	他工事の名称		発注者等名	影響を受ける箇所	期間	
					～	
					～	
	時間帯	工種	制約内容		その他	
	～					
	～					
4. 施工時期・時間、施工方法制約の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	制約の要因	工種	時期	時間帯	制約の内容	
			～	～		
			～	～		
			～	～		
5. 関連機関等との協議未成立に伴う制約の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	関連機関名称	協議内容	成立見込時期	制約箇所	制約内容	
6. 関係機関等との協議結果、工程に影響を受ける特定条件の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	関係機関名称	影響を受ける箇所	影響を受ける期間	影響を受ける内容		
			～			
			～			
7. 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査・移設による制約の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	地下埋設物・埋蔵文化財名称		管理者の名称	事前調査の時期	移設時期	

明示事項		内容																																																																																																						
2. ICT及びBIM/CIMの活用	1. ICT施工の実施	<p>本工事におけるICT活用工事の実施及び費用の計上は以下のとおりである。</p> <p>なお、詳細は漁港漁場整備課ホームページに掲載している「ICT活用工事実施要領」等によるものとする。</p> <p><a href="http://pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gvoko/gvoko_sivousvo.html">http://pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gvoko/gvoko_sivousvo.html</a></p> <p><b>対象工種及び費用の計上</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">発注者 指定型</th> <th rowspan="2">受注者 希望型</th> <th rowspan="2">工種</th> <th colspan="2">費用の計上</th> </tr> <tr> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>-</td><td>-</td><td>土工(1,000m<sup>3</sup>以上・1,000m<sup>3</sup>未満)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>※</td><td>※</td><td>作業土工(床掘)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>法面工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>※</td><td>※</td><td>付帯構造物設置工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>擁壁工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>地盤改良工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>基礎工(矢板工、既製杭工、場所打杭工)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>河川浚渫工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>舗装工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>舗装工(修繕)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>構造物工(橋梁上部、橋梁・橋台)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>コンクリート堰堤工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>浚渫工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>基礎工(基礎捨石工)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>ブロック据付工</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>本体工(ケーソン据付工)</td><td>-</td><td></td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>海上地盤改良工(床掘工・置換工)</td><td>-</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>上表において、発注者指定型及び受注者希望型のどちらにも✓がない場合でも、受注者が希望する場合は、協議のうえ受注者希望型と同様の取扱とする。なお、総合評価落札方式(簡易型Ⅱ)においては、受注者希望型の欄に✓を付した工種を評価対象とする。</p> <p>※作業土工(床掘)及び付帯構造物設置工は、他の工種と併用する場合に活用することができる。</p> <p><b>3次元設計データの有無</b></p> <table border="1"> <tr><td></td><td>有</td></tr> <tr><td><input checked="" type="checkbox"/></td><td>無</td></tr> <tr><td></td><td>その他</td></tr> </table> <p><b>施工に必要となる3次元設計データのうち、本工事で作成が必要な範囲</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <p><b>アンケート調査への協力について</b></p> <p>受注者は、ICT活用可能な工種が含まれる工事を実施する場合、ICT活用工事実施アンケートに回答すること。(浚渫工、基礎工(基礎捨石工)、ブロック据付工、本体工(ケーソン据付工)、海上地盤改良工(床掘工・置換工)除く)</p> <p>回答時期は、現場作業完了後とする。</p> <p>アンケートは、以下のアドレスまたは右のQRコードから回答可能である。</p> <p><a href="https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10591">https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10591</a></p> 					発注者 指定型	受注者 希望型	工種	費用の計上		当初	変更	-	-	土工(1,000m <sup>3</sup> 以上・1,000m <sup>3</sup> 未満)	-		※	※	作業土工(床掘)	-		-	-	法面工	-		※	※	付帯構造物設置工	-		-	-	擁壁工	-		-	-	地盤改良工	-		-	-	基礎工(矢板工、既製杭工、場所打杭工)	-		-	-	河川浚渫工	-		-	-	舗装工	-		-	-	舗装工(修繕)	-		-	-	構造物工(橋梁上部、橋梁・橋台)	-		-	-	コンクリート堰堤工	-		-	-	浚渫工	-		-	-	基礎工(基礎捨石工)	-		-	-	ブロック据付工	-		-	-	本体工(ケーソン据付工)	-		-	-	海上地盤改良工(床掘工・置換工)	-			有	<input checked="" type="checkbox"/>	無		その他
	発注者 指定型	受注者 希望型	工種	費用の計上																																																																																																				
当初				変更																																																																																																				
-	-	土工(1,000m <sup>3</sup> 以上・1,000m <sup>3</sup> 未満)	-																																																																																																					
※	※	作業土工(床掘)	-																																																																																																					
-	-	法面工	-																																																																																																					
※	※	付帯構造物設置工	-																																																																																																					
-	-	擁壁工	-																																																																																																					
-	-	地盤改良工	-																																																																																																					
-	-	基礎工(矢板工、既製杭工、場所打杭工)	-																																																																																																					
-	-	河川浚渫工	-																																																																																																					
-	-	舗装工	-																																																																																																					
-	-	舗装工(修繕)	-																																																																																																					
-	-	構造物工(橋梁上部、橋梁・橋台)	-																																																																																																					
-	-	コンクリート堰堤工	-																																																																																																					
-	-	浚渫工	-																																																																																																					
-	-	基礎工(基礎捨石工)	-																																																																																																					
-	-	ブロック据付工	-																																																																																																					
-	-	本体工(ケーソン据付工)	-																																																																																																					
-	-	海上地盤改良工(床掘工・置換工)	-																																																																																																					
	有																																																																																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	無																																																																																																							
	その他																																																																																																							
	2.BIM/CIMの活用	本工事におけるBIM/CIMの活用は、第6条に記載のとおり。																																																																																																						
3. 用地関係	1. 工事用地等の未処理部分の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	未処理の箇所	影響を受ける範囲	影響を受ける工種	取得見込時期																																																																																																			
	2. 工事用地等の使用終了後における復旧条件の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	復旧が必要な場所	復旧が必要な範囲	復旧条件	復旧完了予定日																																																																																																			
	3. 工事用仮設道路・資機材置き場用借地の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	借地の場所	借地の面積	借地の期間	使用条件	復旧方法																																																																																																		
				～																																																																																																				
				～																																																																																																				
				～																																																																																																				
	4. 仮設ヤード指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	指定の場所	指定の面積	使用期間	使用条件	復旧方法																																																																																																		
				～																																																																																																				
				～																																																																																																				
				～																																																																																																				

明示事項		内容					
4. 公害関係	1. 公害防止に伴う制限の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	公害の種別	対象工種	内容	作業時期	その他	
					～		
					～		
					～		
	2. 水替・流入防止施設の必要性の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	対象工種	場所	施工方法		施工期間等	
	3. 濁水・湧水処理への特別な対策必要性の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	対象工種	処理内容	処理条件		期間	
	4. 事業損失等、第三者に被害を及ぼすことが懸念されるか <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	懸念事項・範囲	調査の内容		調査の実施時期	報告書の有無	
5. 安全対策関係	1. 交通安全施設等の指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	施設の種類	対象工種	設置期間		施設の内容等	
	2. 近接施工の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	施設の名称	管理者	範囲	協議状況	条件・制限等の内容	
	3. 防護施設必要性の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	危険要因	施設の種類・名称	施設の規格		設置期間	
	4. 保安設備、保安要員配置の指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	保安設備・保安要員	対象工種	配置場所	規格・規模	設置期間及び時間帯	
	5. 発破作業等制限の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	制限される範囲	制限の内容	制限される期間・時間		その他	
	6. 有毒ガス及び酸素欠乏等対策の指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	危険要因	対象工種	施設の規格・規模			

明示事項		内容				
6. 工事用道路関係	1. 搬入路としての一般道路指定の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	搬入経路	使用期間	使用時間帯	制限の内容	
			～	～		
			～	～		
			～	～		
		使用中の管理の内容		使用後の補修の内容		
	2. 仮設道路設置の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	設置場所	規格・構造	安全施設設置区間	安全施設の内容	
				～		
				～		
				～		
		維持補修の内容		工事終了後の処置		
7. 仮設備関係	1. 指定仮設の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		数量	設置期間	条件等
					～	
					～	
					～	
	2. 部分指定仮設の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		数量	設置期間	条件等
					～	
					～	
					～	
	3. 他の工事への引渡しの有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称・規格		引渡し工事名	引渡し時期	条件等
	4. 引継ぎ使用の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		設置工事名	設置工事施工者	引継ぎ時確認事項
		引継ぎ時期	条件等			
	5. 構造及び施工方法指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		仮設物の規模	使用材料	施工方法
	6. 設計条件指定の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	仮設物の名称		設計条件	その他	

明示事項		内容																																																																																
8. 建設副産物関係	1.建設発生土の搬出  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事において発生する建設発生土の搬出は、以下のとおりである。 なお、搬出作業完了後、搬出先の管理者等に対し受領書の交付を求めること。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">搬出先の情報</td> <td>名称等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">搬出する土砂</td> <td>土質区分</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬出量(m3)*</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用用途</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">法規制等の有無</td> <td rowspan="3">盛土規制法</td> <td>該当区域</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>許可・届出</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>許可番号等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">土地所有者等の同意</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">土壌汚染対策法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他法令等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">設計上の取扱い</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">搬出時期</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>*搬出量は地山相当(C=1.0、L=1.0)の数量である。</p>					搬出先の情報		名称等				所在地				管理者				運搬距離				搬出する土砂		土質区分				搬出量(m3)*				利用用途				法規制等の有無	盛土規制法	該当区域				許可・届出				許可番号等				土地所有者等の同意					土壌汚染対策法					その他法令等					設計上の取扱い					搬出時期					その他条件				
	搬出先の情報		名称等																																																																															
			所在地																																																																															
			管理者																																																																															
			運搬距離																																																																															
	搬出する土砂		土質区分																																																																															
			搬出量(m3)*																																																																															
			利用用途																																																																															
	法規制等の有無	盛土規制法	該当区域																																																																															
			許可・届出																																																																															
許可番号等																																																																																		
土地所有者等の同意																																																																																		
土壌汚染対策法																																																																																		
その他法令等																																																																																		
設計上の取扱い																																																																																		
搬出時期																																																																																		
その他条件																																																																																		
2.建設発生土の搬入  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事において使用する建設発生土の搬入は、以下のとおりである。 なお、搬入完了後、発生場所の管理者等に対し受領書を交付すること。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">搬入元の情報</td> <td>名称等</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運搬距離</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">搬入する土砂</td> <td>土質区分</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>搬入量(m3)*</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用用途</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">搬入時期</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他条件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>*搬入量は地山相当(C=1.0、L=1.0)の数量である。</p>					搬入元の情報		名称等				所在地				管理者				運搬距離				搬入する土砂		土質区分				搬入量(m3)*				利用用途				搬入時期					その他条件																																							
搬入元の情報		名称等																																																																																
		所在地																																																																																
		管理者																																																																																
		運搬距離																																																																																
搬入する土砂		土質区分																																																																																
		搬入量(m3)*																																																																																
		利用用途																																																																																
搬入時期																																																																																		
その他条件																																																																																		
3. 建設副産物の現場内での減量化・再利用の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	種別	減量化の内容	再利用の方法	その他																																																																														
4. 建設廃棄物の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>下記の処分場は設計積算上での条件明示であり、処分場を指定するものでない。 実際に搬出先とする処分場については、施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得ること。 施工計画書の提出を要しない工事の場合は、工事打合簿を提出し、監督職員の承諾を得ること。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>発生量</th> <th>運搬距離</th> <th>最終処分場所在地</th> <th>最終処分場名</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					種別	発生量	運搬距離	最終処分場所在地	最終処分場名	その他		t	km					t	km					t	km																																																								
種別	発生量	運搬距離	最終処分場所在地	最終処分場名	その他																																																																													
	t	km																																																																																
	t	km																																																																																
	t	km																																																																																
5. 建設副産物の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>下記の所在地にある処理施設は設計積算上での条件明示であり、処理施設を指定するものでない。 実際に搬出先とする処理施設については、施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得ること。 施工計画書の提出を要しない工事の場合は、工事打合簿を提出し、監督職員の承諾を得ること。</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>発生量</th> <th>運搬距離</th> <th>再生処理施設所在地</th> <th>再生処理施設名</th> <th>受入時間</th> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td>～</td> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td>～</td> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td>～</td> </tr> <tr> <td></td> <td>t</td> <td>km</td> <td></td> <td></td> <td>～</td> </tr> </table>					種別	発生量	運搬距離	再生処理施設所在地	再生処理施設名	受入時間		t	km			～		t	km			～		t	km			～		t	km			～																																															
種別	発生量	運搬距離	再生処理施設所在地	再生処理施設名	受入時間																																																																													
	t	km			～																																																																													
	t	km			～																																																																													
	t	km			～																																																																													
	t	km			～																																																																													
6. 再生資材利用の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	再生資材の名称	規格	使用箇所																																																																															
7. 産業廃棄物税計上の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<p>本工事で発生する建設廃棄物については、青森県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること</p> <p>有：本工事では、青森県産業廃棄物税相当額を計上している</p> <p>無：本工事では、青森県産業廃棄物税相当額を計上していないが、必要に応じ設計変更で対応する</p>																																																																																	
9. 工事支障物件等	1. 占用物件等の工事支障物件の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	支障物件名	管理者名	場所	協議の状況	移設時期																																																																												
	工事方法		条件等																																																																															

明示事項		内容						
9. 工事支障物件等	2. 占用物件工事との重複施工の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	占用物件名	管理者名	重複する工種	重複する期間	対応内容		
					～			
					～			
					～			
10. 薬液注入関係	1. 薬液注入工事の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	設計条件		工法区分	材料種類	施工範囲	削孔数量	削孔延長
		注入量	注入圧	その他				
	2. 周辺環境影響調査の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	調査項目			採取地点	採取回数	報告書の有無	
	11. その他	1. 工事用資機材の保管及び仮置きの有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	種類	数量	保管・仮置き場所			期間
								～
							～	
							～	
保管方法			積込・運搬方法					
2. 工事現場発生の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		品名	数量	引渡し場所		引渡し時期	運搬距離	
3. 支給材料及び貸与品の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		品名	数量	構造・規格等	引渡し場所		備考	
		係船柱	7基	直柱5t φ 150	奥内漁港		-	
		防舷材	19基	130H × 1100L	奥内漁港		-	
		ゴム製梯子	1基	150H × 1200L × 1200L	奥内漁港		-	
		ジョイントトラップ	1基	1200L	奥内漁港		-	
		車止	21m	150H × 150W	奥内漁港		-	
		コーナー保護材	18m	100H × 100W	奥内漁港		-	
		電気防食	1個	電位測定装置	奥内漁港		-	
		M型ブロック	208個		奥内漁港		-	
4. 随意契約工事に伴う間接費等調整の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		工事番号	工事名			場所		
		※本工事は、上記工事と間接費等の調整を行っている。						
5. 各種調査の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※共通仕様書に基づき協力すること	調査名称	内容			その他			

明示事項		内容																																												
11. その他	6. 共通仕様書に定める以外の施工検査の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工種等	検査時期	その他																																										
	7. 中間検査の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工種等	検査時期	その他																																										
	8. 部分引渡しの有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	指定部分		引渡し時期																																										
	9. 部分使用の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	使用箇所	使用期間	その他																																										
			～																																											
			～																																											
			～																																											
	10. 工事現場の現場環境改善	<p>本工事における現場環境改善の実施及び費用の計上は以下のとおりである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>現場環境改善の実施について</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> <tr> <td>対象</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象外</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>現場環境改善費の計上方法</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>変更</th> </tr> <tr> <td>率計上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>積み上げによる計上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計上していない</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </div> </div> <p><b>発注者による実施内容の指定</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>実施項目</th> <th>指定の有無</th> <th>指定する内容</th> </tr> <tr><td>仮設備関係</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> <tr><td>安全関係</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> <tr><td>役務関係</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> <tr><td>営繕関係</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> <tr><td>防災・危険管理関係</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> <tr><td>担い手育成間計</td><td>無(任意)</td><td></td></tr> </table>				当初	変更	対象	<input checked="" type="checkbox"/>		対象外				当初	変更	率計上	<input checked="" type="checkbox"/>		積み上げによる計上			計上していない			実施項目	指定の有無	指定する内容	仮設備関係	無(任意)		安全関係	無(任意)		役務関係	無(任意)		営繕関係	無(任意)		防災・危険管理関係	無(任意)		担い手育成間計	無(任意)	
		当初	変更																																											
対象	<input checked="" type="checkbox"/>																																													
対象外																																														
	当初	変更																																												
率計上	<input checked="" type="checkbox"/>																																													
積み上げによる計上																																														
計上していない																																														
実施項目	指定の有無	指定する内容																																												
仮設備関係	無(任意)																																													
安全関係	無(任意)																																													
役務関係	無(任意)																																													
営繕関係	無(任意)																																													
防災・危険管理関係	無(任意)																																													
担い手育成間計	無(任意)																																													
11. 監督職員の検査を受けて使用すべき材料の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																											
12. 監督職員の立会いの上で調査すべき材料の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																											
13. 調合について監督職員の見本検査を受ける材料の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	材料名	工事段階	備考																																											
14. 監督職員立会いの上、施工すべき工種の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工種名	工事段階	備考																																											
15. 施工環境監理者配置制度経費の計上の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境配慮項目		備考																																											



明示事項		内容	
11. その他	16. 既定出来形 管理基準の補足 等の有無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	工種名	内容
		上部コンクリート工	管理項目は天端高とする。
		係船柱	【許容範囲】中心間隔 ±5cm
			【許容範囲】直柱基礎コンクリート(幅) ±2cm
			【許容範囲】高さ ±2cm
		防舷材	【許容範囲】取付高さ ±5cm
			【許容範囲】中心間隔 ±5cm
		付属工 車止・縁金物工	【許容範囲】取付間隔 ±5cm
		裏込・裏埋工 吸出し防止材	【許容範囲】設計敷設範囲を基準として+(設計範囲を超え-(設計範囲より狭い)-10cm
	裏込・裏埋工 裏埋工	【許容範囲】地盤高(陸上部)+規定しない-5cm、(水中部)±20cm	
	17. 工事調整会議開催の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	工事調整会議とは、工事着手前に設計の意図及び目的を施工者への確に伝え、設計及び施工条件、施工上の留意点などを確認、協議することにより、工事施工の円滑化と品質の確保を目的とし、発注者・設計者・施工者により構成される会議である。	
18. 地盤情報登録の有無  <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	本工事は、地盤情報を「一般財団法人国土地盤情報センター」の検定を受けた上で、「国土地盤情報データベース」に登録しなければならない工事である。詳細は、一般財団法人国土地盤情報センターホームページ( <a href="https://ngic.or.jp/">https://ngic.or.jp/</a> )参照のこと。		

## 11. その他 - 19. 青森県認定リサイクル製品の使用

本工事は「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」に基づき、下記の「青森県認定リサイクル製品」を使用し工事を実施するよう努めるものとする。

なお、「青森県認定リサイクル製品」の入手が困難な場合のほか使用できない理由がある場合は、その旨を「書面」で提出し、監督職員の承諾を得て新材製品を使用するものとする。(Aグループのみ)

### 【青森県認定リサイクル製品優先使用指針-使用上のグループ区分に基づく認定製品の使用】

Aグループ	特段の理由がない限り、優先使用に努める。
Bグループ	試験的な使用等、積極使用に努める。

※使用上のグループ区分は、価格と施工実績によるもので製品の優劣で定めたものではない。

Bグループの製品であっても使用できる工種がある場合は使用するよう努めるものとする。

製品のパンフレットや優先使用指針、使用様式は下記の環境政策課ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/nintei\\_recycle.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/nintei_recycle.html)

## 11. その他 - 20. 遠隔地からの建設資材調達に係る設計変更

次の資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督職員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

資材名	規格	調達地域等
生コンクリート(高炉)	港湾② 18-8-40 W/C $\leq$ 65%	青森
生コンクリート(高炉)	港湾⑤ 18-8-40 W/C $\leq$ 60%	青森
生コンクリート(高炉)	港湾⑩ 21-8-40 W/C $\leq$ 60%	青森
割栗石	150-200mm	青森
再生クラッシャーラン	RC-40	青森

本項目に関する運用マニュアルや使用様式は下記ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei\\_henkou.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei_henkou.html)

## 11. その他 - 23. 快適トイレの導入について

(1)本工事では、受注者が「快適トイレ」の設置を希望する場合に、従来型トイレとの差額を計上できるものとする。

(2)受注者は、「快適トイレ」の設置を希望する場合、以下の①～⑪の仕様を満たすトイレを設置するものとする。⑫～⑰の項目については、満たしていればより快適に使用できると思われる項目であり、必須ではない。

### ●快適トイレに求める標準仕様

- ①洋式便座
- ②水洗機能(簡易水洗、し尿処理装置付きを含む。)
- ③臭い逆流防止機能(フラッパー機能)  
(必要に応じて消臭剤等活用し臭い対策をとること)
- ④容易に開かない施錠機能(二重ロック等)
- ⑤照明設備(電源がなくても良いもの)
- ⑥衣類掛け等のフック付き、又は、荷物置き場設備機能(耐荷重5kg以上)

### ●快適トイレとして活用するために備える付属品

- ⑦現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
  - ⑧入口の目隠しの設置(男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等)
  - ⑨サニタリーボックス(女性専用トイレに必ず設置)
  - ⑩鏡付きの洗面台
  - ⑪便座除菌シート等の衛生用品
- ### ●推奨する仕様、付属品
- ⑫室内寸法900×900mm以上(半畳程度以上)
  - ⑬擬音装置
  - ⑭着替え台(フラットニングボード等)
  - ⑮フラッパー機能の多重化
  - ⑯窓など室内温度の調整が可能な設備
  - ⑰小物置き場等(トイレトベーパー予備置き場)

(3)設置に要する費用については、当初では計上していない。(2)を満たしていることを示す書類及び見積書を作成のうえ監督職員と協議し、変更時に計上するものとする。

(4)計上費用は、実際に要した費用のうち従来型トイレ(1万円/基・月)との差額について51,000円/基・月を上限に計上するものとし、男女各1基ずつの計2基(現場に女性がいなかった場合は1基)まで計上の対象とする。

(5)計上費用の上限を超過した金額については計上を行わないが、イメージアップ経費の率分計上による実施内容とすることができる。

(6)快適トイレは現場付近に設置するものを対象とし、現場事務所に備え付けられているトイレは本項目の対象としない。

快適トイレについての詳しい情報は、国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/tec/kankyouseibi.html>

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei\\_henkou.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekkei_henkou.html)

### 第3条 設計変更の手続

設計変更等については、契約書第18条から第24条及び共通仕様書共通編1-1-13から1-1-15に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続については、「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン(総合版)」(青森県農林水産部水産局漁港漁場整備課)によるものとする。

### 第4条 使用材料の品質規格等

設計図書に記載された材料のうち、材料内訳及び規格・材質等について詳細な記載が無い材料について、以下に示す。

#### (1) 各種材料

(参考)

当り

名称	規格・寸法・材質	数量	単位	備考

#### (2) 河川景観に配慮したコンクリートブロック

本工事で使用する河川景観に配慮したブロックは、以下の諸元を満足する材料を使用することとし、事前に監督職員の承諾を得ること。

勾配: 1 : \_\_\_\_\_  
設計流速: \_\_\_\_\_ m/s

(3) その他

材料名	規格・寸法・材質	適用工種	備 考

第5条 余裕期間制度

- (1) 特記仕様書第2条において余裕期間制度の適用が明示されている場合、受注者は以下により現場着手日の設定等を行うものとする。
- (2) 受注者は「現場着手日報告書」を提出することにより、請負契約を締結した翌日から発注者が設定する余裕期間内の任意の日を現場着手日として選択することができる。ただし、工期末は次年度末日を超えてはならない。
- (3) 現場着手日までの期間は、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任は要しない。
- (4) 契約締結の日から現場着手日の前日までの現場の管理は、発注者の責任において行うものとし、受注者は資材の搬入や仮設物の設置等を行ってはならない。ただし、現場に搬入しない資材等の準備は、受注者の責任により行うことができる。
- (5) 前払金の支払請求は、余裕期間内は請求できない。
- (6) 低入札価格調査の実施等により落札者の決定を保留した場合は、調査に要した日数を発注者が設定した余裕期間から控除する。なお、調査等により契約を締結する日が余裕期間の末日の翌日以降の日となる場合には、余裕期間は適用しない。
- (7) 詳細は、漁港漁場整備課ホームページに掲載されている「余裕期間制度の実施要領」による。

[http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko\\_siyousyo.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko_siyousyo.html)

第6条 BIM/CIMの活用について(発注者指定型・費用計上あり)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、以下の内容について3次元モデルを活用するものとする。

(活用の目的及び実施内容を記載)

当初積算では、以下を想定して費用を計上したものであり、変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

(見積徴収の際に設定した仕様を記載)

なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。  
「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

第6条 BIM/CIMの活用について(発注者指定型・費用計上なし)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、以下の内容について3次元モデルを活用するものとする。

(活用の目的及び実施内容を記載)

なお、当初積算では実施にかかる費用は計上していない。工事受注後、打合せ等により目的、活用内容及び、仕様等を決定し、発注者が必要と認めたものについて変更時に費用を計上する。

なお、上記以外の内容における3次元モデルの活用についても、受注者の希望により実施することが可能である。  
「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

第6条 BIM/CIMの活用について(受注者希望型)

本工事は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」に基づき、受注者の希望により3次元モデルを活用できるものとする。

3次元モデルの活用を希望する場合は、工事受注後、監督職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。

費用は、発注者が必要と認めたものに限り設計変更の対象とする。

「青森県県土整備部所管土木事業におけるBIM/CIM活用実施要領」は、整備企画課ホームページを参照のこと。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/i-construction.html>

第7条 工事現場の現場環境改善

- (1) 工事現場の周辺環境の美装化や現場事務所及び休憩所の作業環境の改善を行い、快適な職場を形成するために実施するものである。よって、受注者はこの趣旨を理解し、発注者と協力しつつ地域との連携を図り、適正に工事を実施するものとする。
- (2) 現場環境改善の実施内容については、1項目以上実施するものとする。なお、現場環境改善(安全関係)には、熱中症対策、防寒対策、新型コロナウイルス等感染予防対策に関連する実施内容を含む。
- (3) 現場環境改善については、具体的な実施内容、実施期間について、施工計画書に添付するほか、入札時に提出した工事費内訳書の現場環境改善に関する詳細な見積を提出するものとする。なお、施工計画書の提出が不要な工事については、実施内容、実施期間等を工事打合簿により提出するものとする。
- (4) 工事着手後に現場環境改善の実施内容等に変更が生じた場合は、受発注者間の協議の上で実施内容を変更できるものとする。
- (5) 現場環境改善の実施状況等の写真は、土木工事写真管理基準に基づき撮影し電子納品するものとする。

第8条 排出ガス対策型建設機械

排出ガス対策型建設機械が使用できない場合には、使用できない理由を書面(工事打合簿)により提出し、監督職員の承諾を受けることとする。

第9条 資源有効利用促進法省令に基づく建設副産物の取扱いについて

1 コブリス・プラスの活用

全ての工事は、コブリス・プラスの登録対象工事であり、受注者は、施工計画書作成時、工事完成時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかにコブリス・プラスにデータの入力を行うものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

## 2 建設発生土の搬出に係る事前確認

受注者は、建設発生土を工事現場から搬出する場合、再生資源利用促進計画の作成に先立ち、工事現場における土壌汚染対策法等に基づく手続きの状況や、搬出先における盛土規制法等による規制の有無及び許可等について、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は3の再生資源利用促進計画書に添付して提出するものとする。

## 3 再生資源利用(促進)計画書の作成

共通仕様書第1編1-1-18「建設副産物」において定める再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書は、コプリス・プラスを使用して作成し、施工計画書にその写しを添付して提出するものとする。

なお、施工計画書の作成が不要な工事及び記載内容に変更が生じた場合は、工事打合簿に添付して提出するものとする。

## 4 再生資源利用(促進)計画書等の掲示

受注者は、3において作成した再生資源利用(促進)計画書及び2において作成した確認結果票の写しを工事現場内の公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。

## 5 建設発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設発生土の搬出を他の者に委託しようとする場合、運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画書の内容及び3の確認結果を通知しなければならない。

## 6 建設発生土に係る受領書の交付

建設発生土を搬出した工事の受注者は、建設発生土の搬出が完了したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

また、建設発生土を受け入れた工事の受注者は、受領書の交付を求められた際は、受領書を交付しなければならない。

## 7 再生資源利用(促進)実施書の作成

共通仕様書第1編1-1-198「建設副産物」において定める再生資源利用促進実施書及び再生資源利用実施書は、コプリス・プラスを使用して作成し、監督職員に提出するものとする。


## 8 作成書類の保管

受注者は、6において受領した受領書及び7において作成した再生資源利用(促進)実施書を工事の完成日から5年間保管するものとする。

## 第10条 その他の特記事項

本工事にかかるその他の特記事項は下表のとおりとする。

特記事項	特記事項の内容
低入札調査契約	低入札価格調査制度により落札された場合は、契約から14日以内に法定福利費を明示した工事打合簿を監督員へ提出すること。施工検査(工事段階検査……各工種)の実施について、施工計画書を基に打ち合わせをする。
法定外労災保険の契約	受注者は労働者災害補償保険法に基づく労災保険のほかに法定外の労災保険の契約を締結しなければならない。保険証券等を監督職員に提示し、確認を受けること。
工事情報共有システム(ASP)について	この工事では工事情報共有システムを利用することを原則とする。 なお、通信環境が確保できない場合など、工事情報共有システム利用基準で対象外とすることができ る場合に該当するときは、監督職員とシステムの利用について協議すること。  工事情報共有システム(ASP)利用基準 ＜漁港漁場整備課HP＞ <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko_siyousoyo.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/gyoko_siyousoyo.html</a>
工事書類の標準化	「土木工事共通仕様書(様式集)」の一部様式を含む県の工事関係書類については、県様式に加え国 様式の提出も認めるものとする。 ただし、国様式の「工事名」欄には「工事番号」と「工事名」を記載すること。 ＜県土整備部整備企画課HP＞ <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/files/koujisyorui-hyoujyunka.pdf">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/files/koujisyorui-hyoujyunka.pdf</a>
工事書類のスリム化ガイドライン	工事関係書類の提出については、「青森県県土整備部土木工事書類スリム化ガイドライン」によるもの とする。  ＜整備企画課HP＞ <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/koujihyoujyunnka.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/koujihyoujyunnka.html</a>
遠隔臨場による施工検査等	本工事は、通信環境を構築できない場合を除き、下記に掲載の要領に基づき施工検査等の遠隔臨場 を実施する。 建設現場の遠隔臨場に関する試行要領 青森県県土整備部 ＜県土整備部整備企画課HP＞ <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/enkakurinjio.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/enkakurinjio.html</a>
施工体制の自己点検	受注者は、共通仕様書第1編1-1-10「施工体制台帳」において提出が義務付けられている施工体制台 帳について、「青森県県土整備部建設工事施工体制点検要領」に基づき施工体制の自己点検を実施 し、施工体制台帳並びに確認・点検した第1号様式、第2号様式、第3号様式及び第4号様式を監督職員 に提出するものとする。 ＜県土整備部整備企画課HP＞ <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekoutaisei.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/sekoutaisei.html</a>
建設工事に係る資材の再資源化等に関 する法律第12条について	(法第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。) 法第12条第1項の規定について、説明書は契約時に契約事務担当職員に提出するものとする。
建設工事に係る資材の再資源化等に関 する法律第18条について	(法第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。) 法第18条第1項の規定による報告については、再資源化等が完了したとき、当該報告を監督職員に対 して行うものとする。
「青森県リサイクル製品認定制度」に基づ く認定リサイクル製品の使用について	認定リサイクル製品を使用する場合は、様式(28)に必要事項を記入のうえ、公衆の見やすい場所に掲 示すること。
伐木・抜根材の有効利用	伐木、除根等により発生した伐木・抜根材を有用物として、有効利用する一般の希望者へ提供するの で、伐木・抜根材を樹種・部位別に分別し、1～3m程度の長さに切断、1m未満のものを含めて集積し、 整然と保管すること。 伐木・抜根材の発生情報を県土整備事務所のホームページから公表するので、樹種・部位別の個数、 重量、引渡期間、引渡場所、現場代理人の連絡先等を監督員へ速やかに報告し、保管状況写真を提出 すること。 引渡期間を経過した伐木・抜根材は、再資源化処理場へ搬出するなど、適正に処理すること。
石綿障害予防規則に基づく工事	石綿障害予防規則に基づき、解体等の作業における保護具の装置、湿潤を保つ措置を行う費用、石 綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用、特別の教育を請負者が実施する場合の費 用については、当初積算では計上していないため、それらに要した費用について監督職員と協議の上、 設計変更で見込むものとする。 また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、契約書の関係条項 に基づき適切に変更することとする。
完成検査申請等	完成検査実施予定の前月15日までに予定日を監督員に報告のこと
青森県農林水産部請負工事成績評定要 領第4条4項について	(請負代金が500万円以上の工事の場合に限る。) 受注者は、工事施工において自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢 献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式(26)、(27)により提出で きる。
暴力団員による不当介入に対する通報・ 報告義務	受注者は受注者及び下請負者に対して暴力団員による不当介入があった場合は、警察及び発注者へ 通報・報告しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。
舗装工事における工事記録の作成	青森県が管理する道路(道路法に基づく道路)について、新設・改築・維持・修繕の舗装工事を行う際 は「舗装工事における工事記録作成要領」に基づき工事記録を作成し、工事完了後に監督職員へ提出 すること。 ※工事着手前に監督職員から必要書類等(作成要領や提出様式の電子データ)の提供を受けること。

建設キャリアアップシステムの活用	<p>受注者が建設キャリアアップシステムを利用する場合、利用に必要な費用の一部を計上する。</p> <p>&lt;県土整備部整備企画課HP&gt; <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/CCUS.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/CCUS.html</a></p>
交通誘導システム等の活用	<p>交通誘導警備員の就業者不足等により、交通誘導警備員の確保が困難な場合において、交通誘導警備員の代替として映像解析AIによる交通誘導システム等の使用を可能とする。</p> <p>&lt;県土整備部整備企画課HP&gt; <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/kotuyudo-sys.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/kotuyudo-sys.html</a></p>
週休2日制普及促進DAYアンケートの提出	<p>準備・後片付け期間を除く施工期間に毎週土曜日に行われる「週休2日制普及促進DAY」が含まれる全ての工事の受注者（現場代理人等）及び下請負人は回答に協力すること。</p> <p>【回答用URL】 <a href="https://forms.office.com/r/uUn9bnSZE8?origin=prLink">https://forms.office.com/r/uUn9bnSZE8?origin=prLink</a></p> 
ワンデーレスポンス	<p>本工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議を行うこと。</p> <p>受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。</p> <p>発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。</p>
ウィークリースタンスの実施について	<p>本工事は、ウィークリースタンスの実施対象工事である。受発注者双方における1週間のルールを目標として定めることにより、業務環境の改善をし、担い手の確保及び育成を目的とするものであり、実施内容については下記のとおりとし、初回打合せ時に受発注者双方間で確認・調整し、打合せ記録簿に記録しておくこととする。ただし、災害発生等により緊急対応を要する場合は対象外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①昼休みや16時以降開始の打合せは行わない</li> <li>②休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日にしない</li> <li>③ノー残業デーは勤務時間外の依頼をしない</li> <li>④休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない</li> <li>⑤作業内容に見合った作業期間を確保する</li> <li>⑥水曜日及び金曜日は受注者が定時に帰宅できるよう心掛ける</li> <li>⑦受注者に対し定時間際・定時後の依頼を行わない</li> </ul>
施工環境監理者配置制度について	<p>「青森県漁港漁場工事等環境配慮施工要領」、「漁港漁場工事等施工環境監理者配置要領」、「漁港漁場工事等施工環境監理者配置要領の運用」により、施工環境監理者を配置し、環境保全に配慮した円滑な施工を確保すること。</p> <p>ホームページ参照：<a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/index.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/gyoko/index.html</a></p>
コンクリート取り壊しに係る現場再生資源化について	<p>現場内でコンクリート殻を再生資源化してRC-40で使用する場合は、以下によることとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 現場再生資源化に先立ち、現場再生砕石がRC-40として使用可能かを試験破砕により確認すること。</li> <li>2) 現場再生資源化を本格稼働前に、請負者が現場で使用予定の移動式破砕機の間処理場にコンクリート塊1.0m<sup>3</sup>程度を搬入し、試験破砕すること。</li> <li>3) 請負者は試験破砕後の試料200kg程度（約0.1m<sup>3</sup>）を試験研究機関に搬送し、各種試験を依頼すること。</li> <li>4) 再生骨材をRC-40の再生砕石として使用する場合は、①単位容積質量、②ふるい分け試験、③すりへり試験、④液性限界試験、⑤塑性限界試験を行うこととし、再生路盤材として使用する場合は、①～⑤のほか⑥修正CBR試験を行うこと。</li> <li>5) 試験結果により、コンクリート塊が現場再生砕石のRC-40と判断できない場合で、かつ現場内で無規格での使用予定がない場合は、現場再生資源化を行わず中間処理施設へコンクリート塊の状態で搬出することとし、設計変更で処理する。</li> </ol>
根固ブロックの転置時期について	<p>土木工事共通仕様書に基づき監督職員から承諾を得なければならない根固ブロックの転置時期は、設計強度発現後とする。</p> <p>転置時に必要な強度の材齢は、初回打設コンクリートの現場養生供試体の圧縮強度試験結果で確認する。</p>

## 漁港漁場関係工事におけるデジタル工事写真の小黑板情報電子化について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1. から4. の全てを実施することとする。

### 1. 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降、「使用機器」と称する)については、写真管理基準「2-2 撮影方法」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の小黑板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

### 2. デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、同条1. の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、写真管理基準「2-2 撮影方法」による。ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

### 3. 小黑板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、写真管理基準に準ずるが、同条2. に示す小黑板情報の電子的記入については、写真管理基準「2-5 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

### 4. 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、同条2. に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黑板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

## 「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」の取り扱いについて

### 1. 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物におけるスランプ値の設定等

(1)現場の鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン(平成29年3月)」を基本とし、構造物の種類、部材の種類と大きさ、鋼材の配筋条件、コンクリートの運搬、打込み、締固め等の作業条件を適切に考慮し、スランプ値を設定するものとする。

ただし、一般的な鉄筋コンクリート構造物においては、スランプ値は12 cmとすることを標準とする。

(2)青森県県土整備部の土木工事共通仕様書及び設計図書等の関係図書に記載のある一般的な鉄筋コンクリート構造物のスランプ値は、8 cmを12cmと読み替える。

※「一般的な鉄筋コンクリート構造物」とは、青森県県土整備部共通仕様書(参考資料)「レディーミクストコンクリート標準使用基準(土木工事)」⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯に示す構造物である。

### 2. 品質確認について

スランプ値12 cmの場合は、青森県県土整備部「土木工事共通仕様書」及び「ガイドライン」により、品質の確認を行うこととする。

スランプ値12 cmを超える場合は、青森県県土整備部「土木工事共通仕様書」、「ガイドライン」及び「コンクリート標準示方書(施工編)」等に基づき、受注者と協議して品質確認方法を定めることとする。



# 第11条 提出書類

## (1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
契約担当者	工 事 工 程 表	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1 部	3条	
契約担当者	現 場 代 理 人 等 通 知 書	着 工 時	1 部	10条	
監督職員	工 事 履 行 報 告 書	毎 月 1 回 監 督 職 員 の 指 定 する 日	1 部	11条	毎月1部提出のこと
監督職員	完 成 届	工 事 完 成 の 日 か ら 5 日 以 内	1 部	31条	
監督職員	引 渡 書	工 事 完 成 検 査 合 格 後	1 部	31条	
監督職員	請 求 書	工 事 完 成 検 査 合 格 後	1 部	32条	

## (2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
契約担当者	請 負 代 金 内 訳 書	契 約 締 結 後 14 日 以 内	1 部	3条	3条(A)(B)適用の場合
契約担当者	現 場 代 理 人 等 変 更 通 知 書	必 要 の 都 度	1 部	10条	
監督職員	材 料 確 認 書	必 要 の 都 度	1 部	13条	
監督職員	確 認 ・ 立 会 依 頼 書	必 要 の 都 度	1 部	14条	
監督職員	支 給 品 受 領 書	引 渡 し の 日 か ら 7 日 以 内	1 部	15条	
監督職員	貸 与 品 借 用 ( 返 納 ) 書	引 渡 し の 日 か ら 7 日 以 内	1 部	15条	
監督職員	工 期 延 期 届	必 要 の 都 度	1 部	21条	

## (3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
監督職員	工 事 打 合 簿	必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-7	
監督職員	再 生 資 源 利 用 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-19	
監督職員	再 生 資 源 利 用 促 進 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-19	
監督職員	再 生 資 源 利 用 実 施 書	工 事 完 成 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-19	
監督職員	再 生 資 源 利 用 促 進 実 施 書	工 事 完 成 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-19	
監督職員	工 事 写 真	工 事 完 成 の 日 か ら 5 日 以 内 及 び 必 要 の 都 度	1 部 1 部	第1編1-1-19	工事写真全部(CD-R) 着工前・完成のみ
監督職員	施 工 管 理 図 表	工 事 完 成 の 日 か ら 5 日 以 内 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-24	出来形管理図表及び 品質管理図表

## (4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名称	提出期日	部数	条項	備考
監督職員	施 工 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-5	※1
監督職員	施 工 体 制 台 帳 図 施 工 体 系 図	下 請 負 契 約 締 結 後 速 や か に	1 部	第1編1-1-11	
監督職員	支 給 品 精 算 書	工 事 完 成 時 ( 完 成 前 に 精 算 可 能 な 場 合 は そ の 時 点 )	1 部	第1編1-1-17	
監督職員	現 場 発 生 品 調 書	引 き 渡 し 時	1 部	第1編1-1-18	
監督職員	火 薬 類 使 用 計 画 書	着 工 前 及 び 必 要 の 都 度	1 部	第1編1-1-28	非火薬品(破砕薬)含む
監督職員	事 故 報 告 書	発 生 時	1 部	第1編1-1-30	
契約担当者	建 設 業 退 職 者 共 済 組 合 掛 金 収 納 書 ( 発 注 者 用 )	契 約 ( 当 初 ・ 変 更 ・ 下 請 ) 締 結 後 1 ヶ 月 以 内	1 部	第1編1-1-41	

※1 請負金額1,000万円以上。(ただし、1,000万円未満でも監督職員が必要と認めたとき)

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事				事業区分 工事区分	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
護岸・岸壁・物揚場 4号-2.0m物揚場		式		1			
上部工		式		1			
上部コンクリート工		式		1			
支保		式		1			
鉄筋	SD345 D13	Kg		2,191			
型枠		式		1			
伸縮目地	瀝青質系	m2		8			
コンクリート	高炉B 港湾(10) 21-8-40 W/C≤60%	m3		72			
付属工		式		1			
係船柱工		式		1			
係船柱	直柱5t φ150	基		10			

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事				事業区分 工事区分	漁港整備 護岸・岸壁・物揚場	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
防舷材工		式		1			
防舷材	130H×1100L	基		27			
梯子	150H×1200L+1200L	基		1			
車止・縁金物工		式		1			
車止	150H×150W	m		33			
縁金物	コム製 100H×100W	m		27			
防食工		式		1			
電気防食	電位測定装置	個		1			
裏込・裏埋工		式		1			
裏埋土工		式		1			
土砂盛土	購入土	m3		161			

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事				事業区分 工事区分	漁港整備 第2南護岸	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
	第2南護岸		式		1		
	海上地盤改良工		式		1		
	床掘土工		式		1		
	土砂掘削		m3		15		
	基礎工		式		1		
	基礎捨石工		式		1		
	基礎捨石	30～200kg/個	m3		712		
	捨石本均し	±5cm	m2		154		
	捨石荒均し	±20cm	m2		198		
	捨石荒均し	±30cm	m2		284		
	被覆・根固工		式		1		

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事			事業区分 工事区分	漁港整備 第2南護岸		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
被覆ブロック工		式		1			
被覆ブロック据付	M型ブロック1t型 1.5×1.0×0.5 1.00t/個	個		208			
根固ブロック工		式		1			
根固ブロック製作	6.23t 高炉B 港湾(5) 18-8-40 W/C≤60%	個		22			
根固ブロック製作	8.72t 高炉B 港湾(5) 18-8-40 W/C≤60%	個		2			
根固ブロック据付	6.23t 2.5×1.5×0.8	個		22			
根固ブロック据付	8.72t 3.4×1.5×0.8	個		2			
上部工 (胸壁工)		式		1			
上部コンクリート工 (胸壁コンクリート)		式		1			
型枠		式		1			
伸縮目地	瀝青質系	m2		18			

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事				事業区分 工事区分	漁港整備 第2南護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要	
コンクリート	高炉B 港湾(2) 18-8-40 W/C≦65%	m3		92			
裏込・裏埋工		式		1			
裏込工		式		1			
裏込材	割栗石 5～15cm	m3		161			
裏込均し	±20cm	m2		281			
吸出し防止材	防砂シート 不織布 厚さ5mm以上 原反+縫製・継目	m2		569			
構造物撤去工		式		1			
撤去工		式		1			
ブロック撤去・据付	六脚ブロック A0.40形 1.012t/個	個		67			
仮設工		式		1			
工事用道路工		式		1			

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事			事業区分 工事区分	漁港整備 第2南護岸	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
敷鉄板	22×1524×6096	m2		167		
直接工事費		式		1		
共通仮設		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
仮設材等運搬	敷鉄板	式		1		
現場環境改善費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		
現場管理費		式		1		

# 工事数量総括表(港整備)

工事名	奥内漁港港整備工事				事業区分 工事区分	漁港整備 第2南護岸	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
工事原価			式		1		
一般管理費等			式		1		
工事価格			式		1		
消費税額及び地方消費税額			式		1		
工事費計			式		1		